

平成21年10月5日

徳島大学創立60周年記念市民フォーラム「脱メタボと糖尿病
克服をともに考える」を開催

徳島大学（学長：青野敏博）では、創立60周年記念事業として、一般市民の方を対象とした市民フォーラムを開催します。

（報道概要）

徳島県は糖尿病患者が特に多い県として知られており、糖尿病の克服に向けて県民をあげた取組が始められています。

そこで、糖尿病やメタボ問題について、市民の皆様と共に考えるフォーラムを計画しました。

テーマ：「脱メタボと糖尿病克服をともに考える」

コーディネーター：篠原 康雄氏（徳島大学疾患ゲノム研究センター教授）

I 講演：1 糖尿病にかかりやすくする遺伝子

板倉 光夫氏（徳島大学疾患ゲノム研究センター教授）

2 メタボリックシンドローム解消運動

田中 俊夫氏（徳島大学大学開放実践センター教授）

3 メタボリック症候群における運動の意義

中屋 豊氏（徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部教授）

4 徳島県における糖尿病の現状

船木 真理氏（徳島大学病院 糖尿病対策センター教授）

II 質疑応答：視聴者の質問に答えるコーナー

日時：平成21年10月10日（土曜日） 14時から16時まで

会場：徳島大学長井記念ホール（徳島大学蔵本キャンパス内）

参加料：無料（どなたでも自由にご参加いただけます。）

駐車料：無料券を配付

お問い合わせ先

部局名 疾患ゲノム研究センター

責任者 センター長 高濱 洋介

担当者 篠原 康雄

電話番号 088-633-9145

メールアドレス yshinoha@genome.tokushima-u.ac.jp